

福井工業大学

後援会会報

Fukui University of Technology 2012

平成24年9月15日発行

福井工業大学
後援会

45

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号
電話(0776)29-7864
FAX(0776)29-7891
E-mail syomu-u@fukui-ut.ac.jp



特集 ・保護者のための就職活動セミナー

・自由工房 SSL

・羽ばたく学生たち

(鳥人間コンテスト・マイコンカーラリー・海外語学研修)

保護者キャンパス見学会及び懇談会のご案内 [13ページ]

参加お申込期限は9月28日です。



ご挨拶

福井工業大学後援会

会長 川瀬 安史

異常気象のこの夏も、暦が進むに連れ過ぎ易くなつてまいりましたが、会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。

冒頭にあたり、先般開催されました平成二十四年度福井工業大学後援会定期総会に於いて役員改選の結果、昨年に引き続き会長職をお引き受けする事となりました。もとより、微力な私では御座いますが、皆様方の御協力、お力添えを賜わりまして会長職の責務を果して参りたいと思っております。何卒、宜しくお願い申し上げます。

本年度も後援会では、クラブ・同好会活動の後援、更に就職に関する活動に対し、側面的ではございますが支援を行っております。また後援会活動の基軸となります「地区懇談会」の開催は、五月二十六日の福井地区を皮切りに六月二十四日まで全国十七会場にて開催させて頂きました。大学からは各学科専攻の先生方や職員の皆様に、大変お忙しい中を各地に向向いて頂き、親切・丁寧な懇談に対応頂きました。また、各地区の後援会理事の皆様にも多大なるご協力を頂き、滞りなく全ての地区懇談会を終了する事

ができました事を深く感謝し、心から御礼を申し上げます。

さて、この地区懇談会では大学の絶大なご協力を賜り、学業成績(出席・単位修得状況)、就職・大学院進学、学生生活等について、個人別面談に応じて頂いております。この春開催されました地区懇談会の参加状況は、全国で延べ百名を超える先生方にご対応頂き、約二百名(対象学生の数)のご参加がありました。参加率は一割少々とまだまだ低い状況にあります。後援会と致しましては、この参加率向上に向けた取り組みを進めて参りたいと思っております。しかしながら決められた日時での開催で、ご都合によりご参加頂けなかった保護者の方も多々おられたかと思えます。

つきましては、本会報にてご案内しております「保護者キャンパス見学会及び懇談会」をご確認頂き、是非ともこの機会にご子女の勉学の場や課外活動の練習施設等を見学頂き、懇談会にもご参加頂ければ幸いに存じます。当日は大学祭の日程と合わせた企画になっておりますので、ご案内の要綱にそってお申込み頂きま

すようお願い申し上げます。

ところで、日本経済は内需が堅調に推移し、回復が続いていると言われておりますが、まだまだ低い状況にあります。更に、世界経済も、欧州債務危機が長期化する中、中国など新興国経済の減速、アメリカ経済もやや減速傾向と、二〇一三年も民間企業の業績に不安を拭い切れません。また、保護者の皆様が一番関心の高い就職状況も益々その厳しさを増しております。しかしこの状況の中、福井工業大学では「キャリアセンター」を中心に、学生一人ひとりに対し、入学から卒業にいたるまでの一貫したキャリア形成支援や就職支援に全力で取組んで頂いております。その成果として、全国の四年制大学新卒者の就職を大きく超える九七・三%(平成二十四年三月卒業者)また、2011年全国の理工系私立大学中、第三位という高い実績が挙げられております。ひとえに、先生・職員の方々のご努力の賜物と、保護者の一人として心から感謝申し上げます。最後に、ご多幸を祈念申し上げます。

最後に、ご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

会員各位

定期総会報告について

五月二十六日午後一時から福井キャンパスに多数の会員の方がご出席くださり、平成二十四年度後援会定期総会が開催されました。

その結果を次のとおりご報告致します。

記

- 一、平成二十三年度事業経過報告の件
事務局より報告
別記第1のとおり承認
- 二、平成二十三年度決算承認の件
事務局より決算報告
監事より監査報告
別記第2のとおり承認
- 三、平成二十四年度事業計画及び予算の件
事務局より説明
別記第3及び第4のとおり承認
- 四、平成二十四年度役員改選の件
規約第六条により役員選出
別記第5のとおり承認

以上

定期総会終了後、特別企画として「保護者のための就職活動セミナー」が開催されました。その内容を後ページに記載いたしました。

月	主要行事	就職活動支援	クラブ活動支援
4	後援会会報第42号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 インターンシップガイダンス 「自己発見レポート」実施 学内企業合同説明会 (4/21・22) 就職ガイダンス①	都市景観創造プロジェクト「悲願灯」制作・出展
5	後援会役員会 (5/28) 後援会定期総会 (5/28) 福井地区懇談会 (5/28)	自己発見レポート活用 ガイダンス	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (神奈川) 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (東京)
6	地区懇談会 (16会場 (6/5～6/26)) 山形、京都、滋賀、兵庫、三重、 和歌山、福知山、新潟、愛知、 石川、四国、岐阜、大阪、長野、 富山、静岡	就職ガイダンス②	全日本大学野球選手権記念大会 (吹奏楽) 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (千葉)
7		就職ガイダンス③ 職業興味検査	全日本大学野球選手権記念大会 全日本学生柔道優勝大会 日本学生陸上競技個人選手権大会 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (大阪)
8		業界研究セミナー インターンシップ企業研修	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (千葉) 鳥人間コンテスト選手権大会 かわさきロボット競技大会
9	後援会会報第43号発行		全日本障害馬術大会 全日本学生フォーミュラー大会 全日本学生陸上競技対校選手権大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 後援会役員会 (10/9) 「就活手帳2012」発行 (全3年生に配付)	就職ガイダンス④ 就職試験対策講座 キャリア形成支援講座 企業トップセミナー① 「就活手帳」発行	全日本学生馬術大会
11		就職試験対策講座 企業トップセミナー②	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (神奈川) 全日本学生選抜陸上競技大会 朝日杯争奪日本学生ゴルフ大会 全日本学生剣道優勝大会 全日本学生剣道優勝大会 (団体戦) 全日本馬術選手権大会 全日本学生馬術女子選手権大会 全日本50km 競歩大会
12		地区別就職指導会 就職ガイダンス⑤ 都市圏就職活動セミナー 証明写真撮影会	第82回全日本学生馬術選手権大会
1		就職ガイダンス⑥	秩父宮賜杯全日本バレーボール大学選手権大会
2		学内企業合同説明会 (2/15～21)	日本陸上競技選手権大会男子・女子20km 競歩大会 日本学生ハーフマラソン選手権大会
3			

(後援会学生活動補助基準により補助金を支出したものののみ記載)

福井工業大学後援会

(単位 円)

[収入の部]

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 費	12,375,000	12,682,500	307,500	
会 費	12,375,000	12,682,500	307,500	@7,500×1,691名
雑 収 入	80,000	63,153	△ 16,847	御酒料・預金利子他
雑 収 入	80,000	63,153	△ 16,847	
繰 越 金	14,743,943	14,743,943	0	
前年度繰越金	14,743,943	14,743,943	0	
収 入 合 計	27,198,943	27,489,596	290,653	

[支出の部]

(単位 円)

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 議 費	600,000	513,400	△ 86,600	
会 議 費	600,000	513,400	△ 86,600	定期総会諸経費等
需 要 費	340,000	242,270	△ 97,730	
消 耗 品 費	40,000	16,876	△ 23,124	事務用消耗品
通 信 費	100,000	90,850	△ 9,150	定期総会、役員会等案内発送
印 刷 費	200,000	134,544	△ 65,456	同上案内、資料等印刷代
事 業 費	12,200,000	10,841,055	△ 1,358,945	
厚 生 補 導 費	400,000	270,250	△ 129,750	国際学会費別代、新入生ガイダンスパーティ飲食費
ク ラ ブ 活 動 費	6,000,000	5,843,658	△ 156,342	クラブ活動補助等
就 職 指 導 費	1,000,000	800,640	△ 199,360	
地 区 活 動 費	3,000,000	2,258,357	△ 741,643	地区懇談会諸経費等
創 立 記 念 積 立 金	300,000	300,000	0	創立70周年記念用積立金
会 報 発 行 費	1,500,000	1,368,150	△ 131,850	年2回発行諸経費
慶 弔 費	200,000	20,000	△ 180,000	
慶 弔 費	200,000	20,000	△ 180,000	
旅 費	800,000	690,000	△ 110,000	
旅 費	800,000	690,000	△ 110,000	役員会・学位記授与式等旅費
大 学 祭 補 助 費	700,000	0	△ 700,000	
大 学 祭 補 助 費	700,000	0	△ 700,000	校友会予算内で支出
繰 越 金	12,358,943	15,182,871	2,823,928	
次年度繰越金	12,358,943	15,182,871	2,823,928	
支 出 合 計	27,198,943	27,489,596	290,653	

《積立金会計》

(単位 円)

名 称	前 年 度 残 高	今 年 度 積 立 金	今 年 度 取 崩 額	今 年 度 末 残 高	備 考
創立70周年記念積立金	300,000	300,073	0	600,073	

上記の収支決算について監査しました結果、適正であることを確認いたしました。

平成 24 年 5 月 8 日

福井工業大学後援会

監事 織田 秀典 監事 酒井 保典

月	主要行事	就職活動支援	クラブ活動支援
4	後援会会報第44号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 インターンシップガイダンス 「自己発見レポート」実施 学内企業合同説明会 (4/21・22)	全日本競歩輪島大会 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (神奈川) カヌースプリント海外派遣選手選考会
5	後援会役員会 (5/26) 後援会定期総会 (5/26) 特別企画・講演会 「保護者のための就活セミナー」 福井地区懇談会 (5/26)	「自己発見レポート」 活用ガイダンス	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 全国空手道選手権大会
6	地区懇談会 (17会場 (6/3～6/24)) 6月3日:石川、富山、福知山、東京 6月10日:新潟、静岡、愛知、和歌山 6月17日:長野、岐阜、滋賀、京都 6月24日:三重、大阪、兵庫、広島、四国	就職ガイダンス① 人間力養成講座	全日本大学野球選手権記念大会 (吹奏楽) 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会
7		就職ガイダンス② 職業興味検査	全日本大学野球選手権記念大会 全日本学生柔道優勝大会 日本学生陸上競技個人選手権大会 日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (大阪) 全日本学生剣道選手権大会 全日本女子学生剣道選手権大会
8		業界研究セミナー インターンシップ企業研修	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (千葉) 鳥人間コンテスト選手権大会 かわさきロボット競技大会 全日本学生カヌースプリント選手権大会 全日本学生弓道選手権大会 全日本学生なぎなた選手権大会
9	後援会会報第45号発行		全日本障害馬術大会 全日本学生フォーミュラー大会 全日本学生陸上競技対校選手権大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 後援会役員会 (10/7) 「就活手帳2013」発行 (全3年生に配付)	就職ガイダンス③ 産業職業研究セミナー 就職試験対策講座 キャリア形成支援講座 企業トップセミナー①② 「就活手帳」発行	全日本学生馬術大会 明治神宮野球大会東海・北陸・愛知大学連盟代表決定戦 全日本学生ホッケー選手権大会
11		就職試験対策講座 就職ガイダンス④ インターンシップ体験報告会	日本学生陸上競技距離別グランプリシリーズ選手権大会 (神奈川) 全日本学生選抜陸上競技大会 朝日杯争奪日本学生ゴルフ大会 全日本学生剣道優勝大会 全日本学生剣道優勝大会 (団体戦) 全日本馬術選手権大会 全日本学生馬術女子選手権大会 全日本50km 競歩大会 東日本なぎなた選手権大会
12		地区別就職指導会 就職ガイダンス⑤ 都市圏就職活動セミナー 証明写真撮影会	第82回全日本学生馬術選手権大会 全日本男子なぎなた選手権大会 皇后杯全日本なぎなた選手権大会
1		就職ガイダンス⑥	秩父宮賜杯全日本バレーボール大学選手権大会
2		学内企業合同説明会	日本陸上競技選手権大会男子・女子20km 競歩大会 日本学生ハーフマラソン選手権大会
3			

(後援会学生活動補助基準により補助金支出が予想されるもののみ記載)

[収入の部]

項 目	前年度予算額	予 算 額	差 異	備 考
会 費	12,375,000	13,125,000	750,000	
会 費	12,375,000	13,125,000	750,000	@7,500×1750名
雑 収 入	80,000	80,000	0	
雑 収 入	80,000	80,000	0	預金利子、ご酒料等
繰 越 金	14,743,943	15,182,871	438,928	
前年度繰越金	14,743,943	15,182,871	438,928	
収 入 合 計	27,198,943	28,387,871	1,188,928	

[支出の部]

項 目	前年度予算額	予 算 額	差 異	備 考
会 議 費	600,000	600,000	0	
会 議 費	600,000	600,000	0	
需 要 費	340,000	340,000	0	
消 耗 品 費	40,000	40,000	0	
通 信 費	100,000	100,000	0	
印 刷 費	200,000	200,000	0	
事 業 費	12,200,000	14,200,000	2,000,000	
厚 生 補 導 費	400,000	400,000	0	
ク ラ ブ 活 動 費	6,000,000	7,000,000	1,000,000	ボート、ホッケー、なぎなた部新設
英 語 留 学 支 援 費	0	500,000	500,000	オーストラリア、英国語学研修
就 職 支 援 費	1,000,000	1,500,000	500,000	キャリアセンター事業
地 区 活 動 費	3,000,000	3,000,000	0	
創 立 記 念 積 立 金	300,000	300,000	0	
会 報 発 行 費	1,500,000	1,500,000	0	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
旅 費	800,000	800,000	0	
旅 費	800,000	800,000	0	
大 学 祭 補 助 費	700,000	700,000	0	
大 学 祭 補 助 費	700,000	700,000	0	
予 備 費	12,358,943	11,547,871	△ 811,072	
予 備 費	12,358,943	11,547,871	△ 811,072	
支 出 合 計	27,198,943	28,387,871	1,188,928	

《積立金会計》

名 称	前年度残高	今年度積立金	今年度取り崩し額	今年度末残高	備 考
創立70周年記念積立金	600,073	300,000	0	900,073	

平成24年度 福井工業大学後援会役員名簿

会 長 川 瀬 安 史 (福井県)

副会長 岡 本 孝乃助 (奈良県)

副会長 森 家 英 幸 (福井県)

監 事 織 田 秀 憲 (福井県)

監 事 酒 井 保 典 (福井県)

理 事	野 畑 伸 二	石川県	理 事	竹 林 幸 保	滋賀県
理 事	谷 口 長 久	石川県	理 事	猪 邊 裕 進	京都府
理 事	畠 中 則 幸	福井県	理 事	中 山 善 嗣	和歌山県
理 事	石 山 裕 一	福井県	理 事	北 澤 尚 之	長野県
理 事	宮 本 勝	静岡県	理 事	金 津 裕 之	福井県
理 事	中 村 正 幸	愛知県	理 事	山 口 竜 也	福井県
理 事	村 木 弘	新潟県	理 事	佐 藤 五 夫	静岡県
理 事	清 水 周 三	神奈川	理 事	西 田 晴 彦	大阪府
理 事	久 川 真 弓	高知県	理 事	加 藤 雄 治	福井県
理 事	吉 野 信 秀	新潟県	理 事	山 本 隆 嗣	福井県
理 事	望 月 克 人	静岡県	理 事	松 井 章 江	福井県
理 事	竹 内 宏 樹	福井県	理 事	上 本 啓 介	福井県
理 事	谷 川 博 也	兵庫県	理 事	小 澤 伸 佳	愛知県
理 事	栗 林 歩 美	大阪府	理 事	上 田 良 幹	福井県
理 事	萩 岡 直 樹	滋賀県	理 事	川合田 幸 枝	富山県
理 事	松 本 恵	福井県	理 事	三 谷 一 晃	福井県
理 事	川 端 小百合	福井県	理 事	榎 谷 泰 治	奈良県
理 事	松 田 良 子	千葉県	理 事	大谷内 武 志	石川県
理 事	宮 本 啓 子	富山県	理 事	畑 中 毅 志	福井県
理 事	湯 浅 英 雅	福井県	理 事	西 誠	岐阜県
理 事	稲 木 康 浩	福井県			

(順不同、敬称略)



平成二十四年度 地区懇談会を終えて

本年度の地区懇談会は、五月二十六日の福井会場を皮切りに、六月中全国十七会場にて実施されました。

今年度は二百二十一名（対象学生の数）と前年を十九名も上回る保護者の方が参加され各地区とも盛会裏に終了いたしました。

日曜日にもかかわらずご出席いただいた大学の教員の先生方、後援会理事の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

当日は、ご担当の先生から、教育内容や学生生活についての全般的な説明があった後、保護者の方々と各学科の教員との個別面談が実施され、進学や就職等多岐にわたる問題について有意義な懇談の場がもたれました。

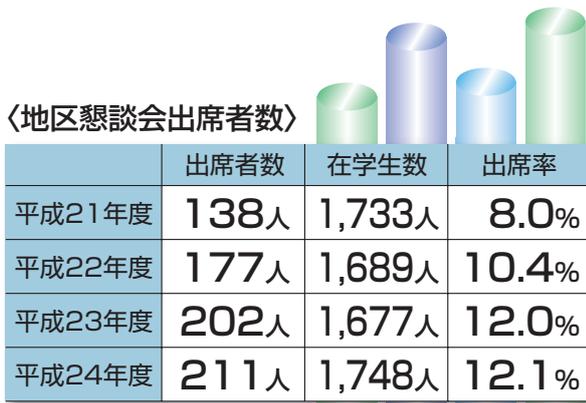
この場での要望等に対しましては、「すべてを学生のために」をモットーに、大学全教職員の方々が全力で取組んでいたいております。各地区からの報告書の内容は、下記のようにまとめられます。

尚、福井会場では、「懇談会」に先立って、「保護者のための就職活動セミナー」が開催されました。その内容の一部を後頁に「特集」いたしました。

- * 学習や就職に対する学生自身の自覚不足を心配されているケースが多く見られました。
 - * 学生と保護者の方との日頃のコミュニケーション不足が原因と思われる事例が多く見られました。
 - * 就職戦線の激化から、就職活動、求人先情報等についての質問が多くありました。
 - * こんなに有意義な企画があることをもっと他のご父兄にも知らせてあげたい。親切にご相談いただき、大変安心しました。感謝しています。
- …などの有難いお言葉も頂戴いたしました。

当日、連絡なしに欠席される保護者の方がおられました。気をつけてください。

次ページに、多くの保護者の皆様から『保護者様アンケート』にご回答いただきましたので、その一部をご紹介します。



保護者アンケートから

平成24年度「地区懇談会」保護者アンケート



保護者の皆様から、あたたかいご提案や、お礼のお言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます。

- 1 講義出席情報を教えていただいたりよかったです。成績通知の見方など、丁寧に教えてもらいました。(福井会場)
- 2 強い選手がいる部活にだけ援助がいくようですが、例えば震災でプールが使えなくなった水泳部に力を貸すようなことがなければ、後援会の意味がないのではないのでしょうか。今この学校を支えているのは強いスポーツ部員ばかりではないかというところを、どうかも一度お考えいただきたいと思えます。(福井会場)
- 3 都合がつかなくて、初めて参加させていただきましたが、講演もよかったです。できる限り、残り数年間参加させていただきますかと思えました。(福井会場)
- 4 女子トイレを使用させていただきましたが、使用する女子が少ないせい、くもも果が目の前に。もう少し行き届かないところにも心遣いをお願いします。(福井会場)
- 5 何を聞いてよいか、分からずにはじめて参加したのですが、親切にいろいろ聞かせていただいたり、参加してよかったと思えました。支援センターや英語についても具体的に参考になりました。(富山会場)
- 6 子供の担任の教授にもお会いできて、常日頃のように子供が大学で過しているのか、一端を覗き見ることができたようで、心からホッとしています。(富山会場)
- 7 今、一年生です。四年間心身ともに健康で学業とキャンパスライフを楽しみ、人としても、男としてもしっかり成長して一人前の大人になってくれることを祈っています。どうぞ今後とも、ご支援いただきますよう、よろしくお願いたします。(富山会場)
- 8 部活での経験談など、OBとの話ができた機会があればいいかなと思いました。また、部活に向けての学生のモチベーションが上がるような研修やセミナーがあるのでしようか。(富山会場)
- 9 就職担当の先生がこられて就職について話して下さったのが、保護者にも分かりやすくよかったです。なかなか福井まで聞きにいけないので、「保護者向け就職活動セミナー」の内容をすこしまじえて聞かせていただければ参考になります。(富山会場)
- 10 少人数で指導して下さるので、自宅外の通学でも安心していきます。大学の長い休みでも、実家のほうへほとんど帰ってこないで、福井での生活が充実しているのだと思つています。「笑い」今後ともよろしくお願いたします。(富山会場)
- 11 学年によってお聞きしたい内容は違うのではないのでしょうか。学年別のテーマがあつてもよいのではないのでしょうか。成績表の見方は一年生だけでよいのではないのでしょうか。就職に関してのお話をもっと聞きたかったです。(滋賀会場)
- 12 五月二十六日の講演会の内容なども聞きたかったです。(滋賀会場)
- 13 丁寧な懇談をしていただき感謝しています。初めて親元を離れ親もも不安でしたが、先生の力強いお言葉に勇気をいただきました。子供が自分の進路を見つけれられるよう、親もサポートしたいと思つています。今後ともよろしくお願いたします。(滋賀会場)
- 14 担当していただく先生と懇談でき、本人の様子をうかがえ安心しました。昨年参加させていただいたのですが、参加することで大学の様子や、就職のことなどを知ることができ良かったです。こうした懇談は続けていただきたいと思つています。(滋賀会場)
- 15 積極性が足りないもので、普通に授業を受けただけで、企業に身をおいた場合にやっつけている心配です。何かグループに身を置いて刺激を受ける必要があると思つています。検討してください。(福知山会場)
- 16 先生の熱い気持ちと、学校のきめ細かなシステムに驚きました。また、学校での様子が聞けてとてもよかったです。きっと子供も楽しく学生生活を過ごしていると思つ安心しました。(福知山会場)
- 17 遠方より懇談に来ていただきありがとうございます。先生より子供の現状、将来のことなど細かなところまで、お話をうかがいとてもよく分かりました。離れているので、電話だけでは本人の現状が分かりませんが、先生のお話で様子がわかり、今後の指針が見えてきました。肝心なのは、本人なので、今ががんばり時だと自覚するよう促したいと思います。(和歌山会場)
- 18 遠方にいるものですので、毎年大学だけでなく、各会場で保護者会をしていただきありがとうございます。担任の先生からお話が伺えたのでよかったです。これから少人数の参加にかかわらず、各会場で保護者懇談会を開いていただけるよう要望します。他の保護者の方々にも是非来ていただけたら、非常に参考になりますのでと参加を呼びかけるよう、PRしてみたいかがでしょうか。(和歌山会場)
- 19 入学してまだ三ヶ月ですが、担任教員が学生を見た印象等をもう少し聞かせてほしいです。(岐阜会場)
- 20 担当教員と直接連絡をとるメールアドレスがあれば。(岐阜会場)
- 21 資格取得支援があるのに、実際の資格取得者が少ないようでも、もっと力を入れてくださるといいかと思つきました。(岐阜会場)
- 22 よいように言っていたいただきありがとうございます。定期的に、本人をもう少し知っていたらからのほうが効果があるのではないのでしょうか。(大阪会場)
- 23 サッカー部の運営向上に、より力をお貸しいただけたらと希望します。(大阪会場)
- 24 今後とも地区懇談会よろしくお願いたします。(兵庫会場)
- 25 参加人数が少ない中、先生方にお越しいただき、遠く離れている息子の様子を感じることができました。ありがとうございます。(兵庫会場)
- 26 初めての広島での懇談会だったので、どれくらいの方が参加されるのかと思つていました。会場に行つてビックリ、二組だけでした。しかし、おかげで先生と色々長時間お話をできたので、よかったです。(広島会場)
- 27 本人があまり学校のことなど話さず、親としてもあまり聞いてもと思つ、そのままになっていたもので、色々とお話を聞けてうれしかったです。ありがとうございます。(石川会場)
- 28 お世話様です。わざわざ確認の電話をいただきありがとうございます。子供が三年次ということで今回初めて出席させていただきました。これまでは息子の成績が不振のことを考えますと恥ずかしいという思ついと、心配が重く、あまり気がすまなかつたのですが、思い切つて出席し、直接先生からお話を聞いて、本当によかったです。少し安心しました。今後とも宜しくお願いいたします。(長野会場)
- 29 細かなところまで見ていただいていると感じました。内気なので自分から進めない性格は常に心配ですが、大学へ行って変わってくれることを期待しております。(京都会場)
- 30 個人に合った進路や、就職など、相談ができるだけしやすい場をどんどん設けていただけたらうれしいと思つています。今日はとてよいお話ができました。ありがとうございます。(静岡会場)
- 31 先生の親切なご説明で、大学における子供の成績や状況がよく分かりました。また、子供の就職についての理解が深まり大変参考になりました。(名古屋会場)
- 32 生徒のことをよく見ていただいただき、親としてはありがたいと思つています。(新潟会場)

以上

特集

保護者のための 就職活動セミナー

平成二十四年五月二十六日 福井工業大学後援会主催セミナー
講師／株式会社アイバック 営業企画部マネージャー 安田昌功様
演題／「大きく変化した就職状況」から抜粋

厳しい就職環境の中で
保護者として、どのように対応すべきなのか。

ご子息・ご息女に 厳しさを認識していただく

今までの人生は、親という護送船に
守られ、全ての事柄は親が考え、親が
企画し、親が演出する、本人は一人の
役者に過ぎません。

でも、これからは、全ての事柄は、
自分で考え、自分で企画し、自分で演
出し、自分で演ずる人生に変えなけれ
ばなりません。

就職活動はその最初の舞台です。

ここで、自立しなければ、何事も始
まりません。

「自分の人生は、自分で切り開いて
ゆかねばならない。」

ということを認識していただく良い機
会です。

保護者の皆様は、その点を十分ご理
解の上で、ご子息・ご息女をご指導い
たいただきたいと思えます。

1 求人倍率について

2012年3月卒

「大卒求人倍率1.23倍」

この数字は本当に厳しいのか？

この数字はあくまでも全国平均です。

この中には、マンモス企業もあれば、中小企業
もあります。

小さくても、業績のよい、オンリーワンの企業
もあります。

こんな数字があります。

5,000人以上の

大企業の求人倍率は、0.47倍
300人未満の企業では、4.41倍

さらに大企業も魅力的ですが、小さくても優
れた技術を持ったキラリと光る会社ももっと魅
力的です。むしろ自分の力が十分発揮でき、働
き甲斐がある仕事があるのではないのでしょうか。



	ある大手企業	福井県の中小企業
エントリー人数	40,000	200
選考会参加者数	9,000	25
面接回数	6	2
採用人数	200	5
合格率	2%	20%

2

就職活動成功の考え方…

大切な「三原則」

①必ず正社員として

就職すると決めること。

多少、意に添わない企業であっても正社員として就職できる先を見つけること。そこで最低三年間頑張つて、実力を身につけるほうが得。フリーターにメリットはない。

②企業と直接面談し、

その面談の量をこなすこと。

行動なくして成果なし。エントリーシートだけで、結果が出る会社ばかり量を増やしても、意味なし。面談こそが質。数多くの企業と面談し、訪問すること。

③情報のネットワークを

形成すること

動的情報を集め、希望企業の採用ニーズを知ること。

一人で、こもらせないこと！
相談させるのもネットワーク！

3

企業からのシグナルを大切に…

内定を獲得しやすい学生と、内定を獲得しにくい学生

企業採用担当者が見た最近の学生

「良い印象」を持った学生は内定獲得しやすい。

まじめで積極的

「非常にまじめで、資格の取得も多く、就職に対しての考え方も良い。」
「話を聴く姿勢が以前から見て真剣。」
「昨年に比べて、積極的に質問をしてきます。」
「元氣ハツラツで、説明を聞き入る目が真剣でした。」
「会社説明会や、選考会後のお礼メールがたくさんありました。」

質的な向上がうかがえる

「自身の意思が明確な学生が多かった。」
「去年より質の向上が見られる。」
「文系の女子学生の中に人間的に素晴らしい学生が多かったと感じている。」
「第一印象では、バツとしない学生が多いが、話し込めばしっかりとしている学生が多いように思う。」

企業アンケートから

付けたほうがいいと思う方が何人かいました。」

「連絡メールなどで絵文字を入れるなど、一般常識に欠ける学生もいた。総じて、危機感が足りないように思えた。」

「会社訪問・採用試験を欠席する時には必ず連絡をしてほしい。」

「企業に対し、もっと真面目に接して欲しい。セミナーや試験申込についてのいい加減なエントリーやドタキャン等非常に迷惑である。」

質の二極化（意欲）

「積極的な学生とそうでない学生の差が大きかった。」
「意欲がある方とそうでない方が明らかに感じられる。」
「就職氷河期への突入と言われているのに、学生達からは、そのような危機感がうかがわれない。」
「氷河期とも言われ、一生懸命で、積極的な学生が多かったが、やはり優秀学生との二極化が進み、内定を多くもらえる学生と、そうでない学生がはっきりとしている。」

「良い学生がいると感じる」方、セミナーや選考会に申込をしておきながら無断でキャンセルする学生もいる。学生の質も二極化が現れていると感じる。」

礼儀、マナーの欠如

「一般的な常識・マナーをもっと身に

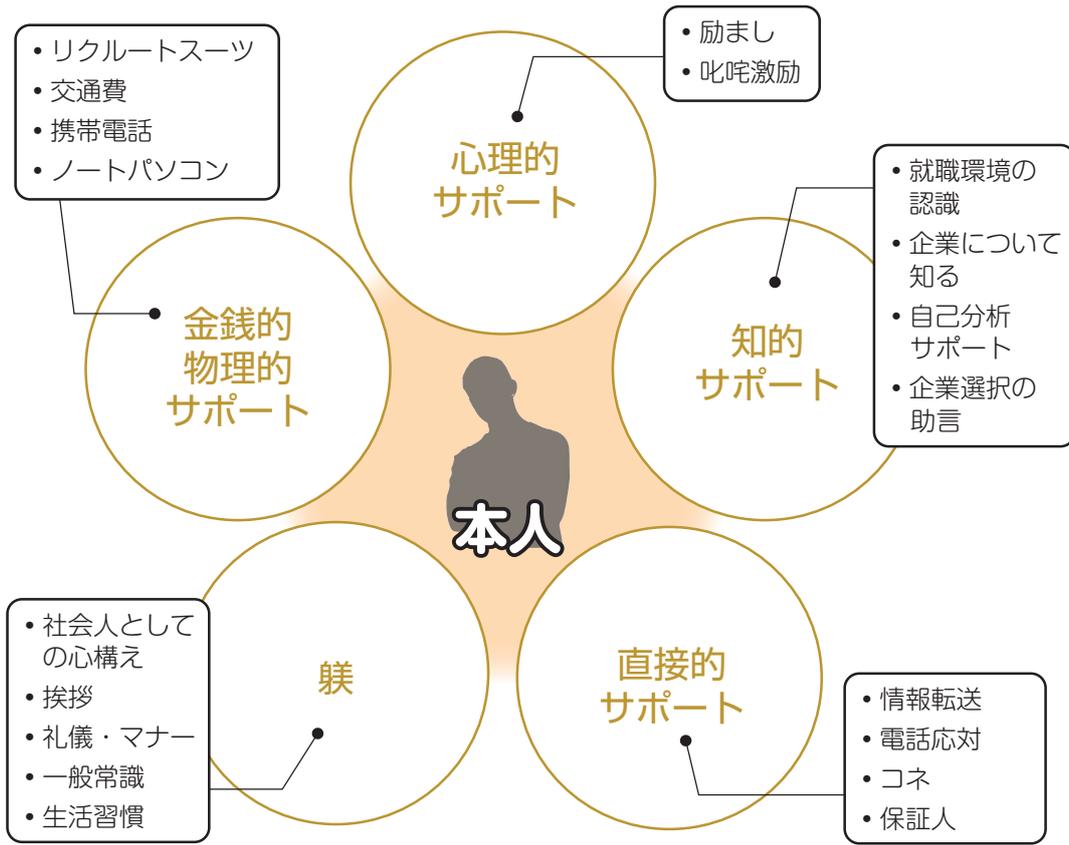
積極性、意欲の低下

「全体を通して覇気がない学生が多い。必死さがあまり感じられない。」
「その学生よって全く違うので何とも言えないが、もうちょっと全体的に元気があってもいいのでは？」
「人物的印象が良い学生が多かったが、志望動機や、熱意、やる気という部分が弱い学生が多かった。」
「学生との接触段階では、昨シーズンと比較していまひとつ「迫力」や「やる気」を感じない人が多かったように思う。」

「就職先企業の研究、絞込み、志望動機といった点でもろく、アピールする力、訴える力が弱い感じでした。」
「働くことへの意識が薄い（キャリアアップをイメージできていない）」

「悪い印象」を持った学生は内定獲得しにくい。

4 就職活動で わが子にしてやれること



15 励ましとアドヴァイス

- ① 就職活動は落ちるのが当たり前。
縁のある会社を探そう。
そこで、しっかりと働く姿勢を伝える
- ② 勉強と同じで、中途半端な活動はしないこと。
しっかりと量をこなす活動をすること。
- ③ いい就職活動をするのが大事。
「就職活動の中身が大事」
その後の人生がうまくいく基礎になる。
- ④ 親子の話し合いを通して、いい就職活動をサポートしてあげる感覚が重要。
- ⑤ 大手の受験、志望をされるのは良いが、地元、中小企業に多くの優秀な企業が存在している。
- ⑥ 親の時代と違う。
昔は生活の為に当然のごとく就職するという意識だったが、今の学生は、仕事に対して、働くことが社会貢献的な意味合いと、自分の力を伸ばしてくれらるという視点で見ている。…自分の生活費は自分で稼ぐ。

(以上)



保護者キャンパス見学会 及び懇談会開催について



ご子息・ご息女の勉学の間や課外活動の練習施設等を見学しませんか？
保護者相互・教職員との親睦・交流の場として、懇談会も開催いたします。
学修状況、就職、学生生活等についてお気軽にご相談下さい。
多数のご出席をお待ちしております。

拝啓 時下、ますますご清栄にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、本学の教育に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご子息・ご息女の通われる大学についてより良く知っていただくため、「保護者キャンパス見学会及び懇談会」を本年も大学祭期間中に開催することになりました。

私どもは、より充実した教育や研究を推進するため多くの整備された研究設備や実験室を設置し、また、F.U.T.タワーは授業や就職支援・学習支援・学生生活支援等の拠点として稼働しています。ご子息・ご息女がどのようなところでどのようにして学んでいるのかをご覧いただきたく、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日は個別面談等も予定しておりますので、先般6月に開催しました地区懇談会にご都合等により参加できなかった保護者の方は、是非ともこの機会にご参加いただきたく重ねてご案内申し上げます。 敬 具

平成24年9月吉日

福井工業大学 学長 城野 政弘

福井工業大学後援会 会長 川瀬 安史

当日は大学祭の期間中です。本学学生の活気溢れる姿をご覧ください。

10/7 日
[12:00~16:00]

受付時間は12:00~13:00です。
必ずこの時間内に受付をお済ませ下さい。

12:00~13:00

受付 見学会、懇談会の順番受付

昼食 学園レストランにて(当日食事券をお渡しいたします)

13:00~16:00

見学会 学園施設、大学施設・装置設備等のご見学

懇談会 学業、就職、学生生活、大学院進学、カウンセリング等に関するご相談

参加予定及び個人面談をご希望の方は、準備の都合等がありますので、**9月28日(金)まで**に右記にご連絡くださいますようお願いいたします。

【お申込み・連絡先】

福井工業大学 庶務課

TEL.0776-29-7864 FAX.0776-29-7891

E-mail syomu-u@fukui-ut.ac.jp

SSL

Student Space Laboratory

【夢空間=自由工房】のご紹介

「夢の実現を応援します」

自由工房として平成15年に設立されたSSLでは学生が提供するプロジェクトやものづくりに作業スペース・設備・材料などを提供し、あらゆる夢の実現を応援してきました。それぞれの設備・機器・什器を最大限に生かし技術職員協力の下、何よりも学生が気軽に利用できるようなスペース作りを努め、その多様な発想に応えるべく「SSLファクトリー」と「SSLスタジオ」を設けました。いずれも平日9:00~19:00、土曜9:00~13:00まで、いつでも利用できるように整備されています。



SSLファクトリー



1号館・2号館・3号館とあるSSLファクトリーでは、金属等の工作をおこなう機械加工室、木材等の工作を行うデザイン工房での木工用工作室、各プロジェクトの活動スペース、保管ブースなどがあり、雨天時でも大型作品の製作や車両整備などができる屋根付きオープンスペースもあります。工作機械としては、旋盤、溶接機、ボール盤、木工旋盤、各種工具などが整備されており、SSL職員2名が常駐しています。

また、6号館3階にあるSSLスタジオでは、各種情報系実習室に導入されているソフトウェアおよび高度なマルチメディア関連ソフトウェアを使用できるデスクトップパソコンが設置され、学生所有のノートパソコンを情報コンセントに接続することによりインターネットや学内サーバにアクセスができます。プリンタ、スキャナー、液晶タブレットなどのハードウェアも整備されており、SSL職員1名が常駐しています。



SSLスタジオ



その他、SSLでは学生の様々な創作活動をより積極的に支援するため、公認プロジェクトの制度を設けており、「SSL公認プロジェクト」として認められたプロジェクトには、その活動に対して支援金や専用の活動スペースを提供しています。現在、以下の3つの公認プロジェクトと2つの長期利用が活躍しています。

- ①FUT鳥人間プロジェクト
- ②マイコンカーの製作プロジェクト
- ③軽自動車耐久プロジェクト
- ④フィギア研究会(長期利用)
- ⑤自動車部(長期利用)

また、徹底した安全教育を実施しており、証明書の発行時には必ず受講するよう指導しています。特に危険性の高い工作機械の取り扱いには、現場にて技術指導員のアドバイスを受けることを義務付けています。

ところで、技術者として大切なものはいったい何か?それは常に問題意識をもち、ものを作り出し、解決していく確かな創造力です。そのためには学生自らが興味を持ち、考え行動することのできるバックアップ機能が不可欠です。その空間をSSLは用意し提供しています。SSLを通じて育成していきたい人材とは、常に理論的な考え方ができ「なぜ」を繰り返しながら、他人の意見や技術を受入れられる柔軟性を持った技術者です。

いま、企業が新卒者採用の選考にあたって重視する点として

コミュニケーション能力・主体性・協調性・チャレンジ精神を毎年上位に上げてきています。これらは「ものづくり」を通じても十分養うことの出来る能力です。本学においても「生きる力」に乏しい学生が増えてきています。「ものづくり」を体験することで、創造力・独立心など一つでも改善し、学ぶ気力やそのキッカケを与えることが出来ればと考えています。そのためには、様々なプロジェクトを創造させチームで作り上げる楽しさ、達成感を体験してもらいたいです。工学系の学生は、そもそも論理的思考能力を武器にしなければ、社会に出ても通用しません。文系との大きな違いはそこにあり、強い武器となります。学生には是非、SSLを利用して「生きる力」を身に付け「ものづくり戦士」として社会で活躍してもらいたいと考えています。

羽ばたく学生たち

1 鳥人間コンテスト

(2回目の出場で自己ベスト更新)

鳥人間プロジェクトは昨年に続き第三十五回鳥人間コンテスト(読売テレビ主催)に出場しました。書類審査が合格した時点で、主な活動メンバーが二年生の数名しかいない状況であったため、このままでは本番のフライトまでに機体の作製

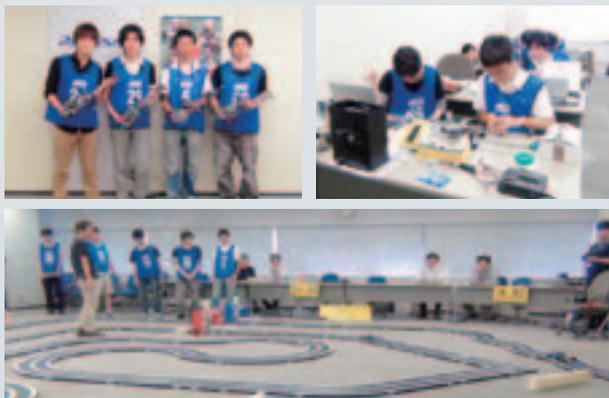


が危ぶまれました。積極的なメンバー募集活動を行い何とかメンバーを増やすことが出来ましたが、知識や経験が少ないので機体製作は大変な作業でした。担当の先生のご指導や先輩達が残してくれた資料を参考に、何とか期日までに完成させる事ができました。今年はコクピットの小型化などの工夫をし、昨年より美しい機体を製作することができました。当日は期待と不安が高まる中、メンバーが一丸となってフライトに臨みました。結果は目標の百メートルには及びませんでした。が、昨年を上回る結果で自己ベストを更新することが出来ました。フライト後、メンバー達は喜びと感動に溢れていました。一つのプロジェクトを達成する為の大変さや厳しさを学ぶ事ができ、とても良い経験になりました。メンバー達はすでに来年の大会へ向けての構想に夢を膨らませています。

2 マイコンカーラリー

(2012年度ルネサスマイコンカーラリー競技大会)

七月二十八日(土)東京都新宿区湯島町にあるルネサス半導体トレーニングセンターにて開催されました。この大会は、マイコン制御によるメカトロ技術、組み込みソフトウェア技術の習得とものづくりの楽しさを体験しながら新技術への夢を育む目的で毎年開催されています。全国各地の一般・大学生・高校教員による総出場台数八十台のマイコンカーが例年とは異なる予選方法(時間制限内何回でも走行可)でコース長62.68mのコースを並走(in側コース・out側コース)し、一周に要したベストタイム順で一位から三十二位のマイコンカーが決勝トーナメント戦に進むことができます。今回の大会には、本大学のSSLプロジェクト(マイコンカー製作)メンバー各自が大変苦労して製作した個性あるマイコンカー四台がエントリーしました。大会結果は、二台



のマイコンカーが三十一位・三十二位で予選通過し、決勝トーナメント戦に進むことができました。対戦相手は、予選一位二位の最速マシンとの対決となり予選を上回るタイム設定で臨みましたが二台とも惜しくも敗退しました。

羽ばたく学生たち

3 豪州「語学研修」を終えて

基盤教育機構准教授 伴 浩美

福井工業大学では、平成二十一年度文部科学省大学教育推進プログラム（教育GP）に「入学初年次から学ぶ工学英語」が採択されました。このプログラムの一環として、「私達と世界」というテーマで、海外語学研修旅行を行っています。平成二十三年度は、前年度と同様に、平成二十四年二月十九日（日）から三月三日（土）までの二週間に渡り、連携大学であるサザンクロス大学において研修が実施され、二年生一名、一年生五名、合計六名の男子学生が参加しました。

研修先のサザンクロス大学は、オーストラリア連邦ニューサウスウェールズ州北東部に位置するリズモアにあります。リズモア周辺は、マウント・ウォーニングの噴火によってできた南半球最大規模の巨大カルデラの一部で、一帯の国立公園はほとんどが世界自然遺産に登録されています。国立公園以外にも亜熱帯の森、ユーカリの森などが数多くあり、野生動物の宝庫となっています。

サザンクロス大学は、現在、約一万二千人の学生を擁する公立大学で、一九五九年から計画され、一九七〇年二月に、Lismore Teachers Collegeとして一五一名の教授法を学ぶ学生と共に開設されました。一九九四年一月にSouthern Cross Universityとして設立、二〇〇四年に一〇周年を迎えました。現在、特に、ビジネス、観光学、科学、人文学科などが人気を集めています。

二月十九日、まだ雪の残る日本を出発し、翌朝、真夏のゴールドコースト空港に到着しました。食べ物持ち込み禁止の厳しい税関を抜けると、大学からの迎えの車に乗り、約一時間半弱で、緑豊かなサザンクロス大学に到着しました。ニューサウスウェールズ州はサマータイムのため、ゴールドコーストでは日本との時差が一時間（日本時間に一時間プラス）ですが、さらに一時間時差が増



えます。

大学に到着し、すぐにオリエンテーションが行われ、いきなり英語のシャワーを浴びることになりました。

今回の研修のプログラムは、教室での授業と遠足や見学を交互に行うものとなっていました。見学は、キャンパス見学から始まって、大学内にあるコアラ病院（リズモア周辺はオーストラリア有数のコアラ生息地ですが、その分、事故などに遭うコアラも少なくないため、そのようなコアラを保護し、怪我や病気の場合はリハビリテーションをして自然に帰す、それが無理な場合はセンター内で育てるといったことを行っています）、カランビン・ワイルドライフサンクチュアリ（約六〇エーカーの敷地を持ち、オーストラリアの哺乳類、爬虫類、両生類、鳥類など二四〇〇匹以上を飼育しています）、パイロンベイの他、ティーツリー工場、マカダミアナッツ加工工場、乳製品加工工場、さらに、水力発電所と、充実したプログラムでした。宿泊はホームステイで、土日はそれぞれのホームステイファミリーと自由に過ごしました。



ホームステイ先の中には、他の国からの学生と一緒に

なったケースがあり、中国人五人と共に滞在した学生がありました。不都合があれば、スタッフに申し出て、ホームステイ先を変更してもらうことが可能でしたが、結局二週間そのままの滞在となりました。その学生に聞いたところ、「最初はびっくりしたけど、大丈夫。週末、その五人と彼らの中国人の友達二人とで、みんなでUNOをやっ

て楽しんでいた。」とのことでした。その学生が彼らとコミュニケーションを取るためには英語を駆使するしかなく、結果的に、単独でホームステイをする以上に良い方向に向かうことになったようです。

最初はすごく緊張していた学生達でしたが、すぐに研修に慣れたよう



で、皆とても明るく、無口だった時の彼らとはとても同一人物とは思えないくらいになっていきました。サザンクロス大学の日本語センターのマクラレン・温子先生には、出発前からも終始いろいろと大変お世話になりました。その温子先生のクラスで日本語を学んでいるという女子学生が、途中からサポートしてくれました。学生達とお互いに英語と日本語を交えながら、みんながとても楽しそうに会話をしている様子がとても印象的でした。

最終日には、全員が成果を発表し、修了証を戴きました。

翌日三日、帰国日の朝、集合場所の大学に次々と学生達がホームステイファミリーの車で到着しました。名残は尽きませんでしたが、先述の女子学生とホームステイファミリーの皆さんに見送られ、大学を後にしました。

十時五分発の便に乗り、定刻より早く十八時に関西国際空港に無事に到着しました。「ホームステイ先でこういう英語を言っていたのが、日本に戻ってきてても言いそう。」という学生の声が聞こえてきました。

二週間の短い研修でしたが、学生の皆さんには、充実した毎日で、有意義な経験となったことと思います。

福井工業大学 奨学金制度

給費奨学金

■特待生奨学金

授業料50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.8以上
大学院 前学期までの成績GPA評価3.8以上
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

■準特待生奨学金

授業料20%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.5以上
大学院 前学期までの成績GPA評価3.5以上
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

■育英奨学金

学納金50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生
工学部 前学期までの成績 GPA 評価3.0以上
大学院 前学期までの成績 GPA 評価3.0以上
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績

■学生生活奨学金

月3万円支給

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生
工学部 前学期までの成績 GPA 評価2.8以上
大学院 前学期までの成績 GPA 評価2.8以上
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績

■スポーツ特待生奨学金

全国大会において、優秀な成績を修めた者は、授業料の全額または一部を減免するものです。

- 対象：入学予定者及び工学部、大学院全学年

■災害特別奨学金

在学生および本学に入学予定の者で、自然災害等により人的または物的被害を受けた者は、状況により学納金、入学金、入学検定料の全額または一部を減免もしくは災害援助金を支給するものです。

- 対象：入学予定者及び工学部、大学院全学年

■兄弟学費減免奨学金

学納金50%減免

- 対象：本学に兄弟（姉妹を含む）で在籍している場合、最年少にあたる学生で申請をした者

■特別奨励金

困難な資格に挑戦し取得した場合や、指定されたスポーツ大会に入賞した場合に奨励金を支給するものです。

■私費外国人留学生奨学金

私費外国人留学生入試による入学予定者又は本学の工学部もしくは大学院に在籍していて経済的理由により修学が困難な学生に対し選考により入学年度は本学入学金・学納金と国立大学標準額・入学金との差額を減免します。毎年度末に継続審査を行い基準を満たした場合次年度も本学学納金と国立大学標準額との差額を減免します。

■私費外国人留学生生活奨学金

工学部1年次後期以上又は大学院の全学年（他大学・社会人からの入学は1年次後期から）で前学期までの成績優秀者を奨学生として採用し月額3万円の奨学金を支給いたします。

※その他、学外奨学金制度（日本学生支援機構奨学金制度、各自治体奨学金制度など）もあります。

奨学金制度の詳細は、福井工業大学学務課（0776-29-7867）までお問い合わせください。

●選考方法

AO入試〔専願制〕	プレゼンテーションを含む面接、調査書
女子学生特別推薦入試〔専願制〕	面接、全体の評定平均値3.8以上
スポーツ・吹奏楽推薦入試〔専願制〕	面接、クラブ実績、調査書
専門学校・総合学科推薦入試〔併願可〕	面接、調査書、全体の評定平均値3.3以上
ポートフォリオ推薦入試〔併願可〕 デザイン学科対象	プレゼンテーションを含む面接、調査書、ポートフォリオ【学校生活や自主的な活動により制作した美術・デザイン作品（デッサン、デザイン画、図面、作品の写真など）やデザインに関わる学習の成果を一つの作品集としてファイルし、活動の成果を表現したもの】
一般推薦入試〔併願可〕（自己推薦）	工学適性検査（数学・英語）、面接
一般入試〔併願可〕	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B、物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、英語Ⅰ・英語Ⅱの6科目から80分で2科目を試験会場で選択（建築生活環境学科、経営情報学科、産業ビジネス学科は国語総合を追加した7科目から2科目選択／デザイン学科はデッサン、国語総合を追加した8科目から2科目選択）
センター試験利用入試〔併願可〕	受験指定科目12科目（建築生活環境学科・デザイン学科・経営情報学科・産業ビジネス学科は12科目に国語、政治・経済の2科目を追加した14科目）から受験した科目の最高得点科目を200点満点、2番目の高得点科目を100点満点とした合計点（300点満点）

●入学試験会場一覧

試験区分		AO	スポーツ・吹奏楽推薦前期	スポーツ・吹奏楽推薦後期	ポートフォリオ推薦	女子学生特別推薦	専門学校・総合学科推薦前期	専門学校・総合学科推薦後期	一般推薦前期	一般推薦後期	一般前期	一般中期	一般後期
		福井	本学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	敦賀					●	●	●	●	●	●	●	●
北陸地区	金沢					●	●	●	●	●	●	●	●
	七尾					●	●	●	●	●	●	●	●
	富山					●	●	●	●	●	●	●	●
	上越					●	●	●	●	●	●	●	●
関東	東京										●		
	名古屋					●	●	●	●	●	●	●	●
中部地区	松本					●	●	●	●	●	●	●	●
	津										●		
	静岡					●	●	●	●	●	●	●	●
	浜松										●		
関西地区	和歌山					●	●	●	●	●	●	●	●
	彦根					●	●	●	●	●	●	●	●
	福知山					●	●	●	●	●	●	●	●
	大阪					●	●	●	●	●	●	●	●
山陰・四国	姫路					●	●	●	●	●	●	●	●
	広島					●	●	●	●	●	●	●	●
	徳島					●	●	●	●	●	●	●	●
会場数		1	1	1	1	17	17	7	17	7	20	7	7

●特待合格制度

本学では特待合格制度を設けており、次の試験区分の合格者のうち対象者は入学金(25万円)が免除されます。

- ・「スポーツ・吹奏楽推薦入試」合格者のうち全国大会出場者（対象大会あり）
- ・「女子学生特別推薦入試」合格者
- ・「ポートフォリオ推薦入試」合格者

●推薦選抜奨学金

- ①対象入試 一般推薦入試前期の志願者、専門学校・総合学科推薦入試前期の志願者で希望者
- ②内 容 授業料半額減免(原則4年間)
※ただし、毎年度末に学業成績による継続審査あり
- ③選 考 日 平成24年10月27日(土)
- ④選 考 工学適性検査(推薦選抜奨学生選考試験)を70点以上の成績者より選考
- ⑤採用人数 工学適性検査70点以上の成績者全員

●一般選抜奨学金

- ①対象入試 一般入試前期、センター試験利用入試前期
- ②内 容 第1種：入学金全額と授業料全額を免除(原則4年間)
第2種：入学金全額と学納金半額を減免(原則4年間)
※ただし、第1種・第2種とも毎年度末に学業成績による継続審査あり
- ③選 考 一般入試前期、センター試験利用入試前期の入試成績上位者より選考
- ④採用人数 (試験区分ごとに)
第1種：3名を限度
第2種：第1種採用者を除き15名を限度

●資格取得者特別奨学金

専門学校・総合学科推薦入試または一般推薦入試合格者のうち、本学が定める資格を平成25年3月末日までに取得した者に、入学後、入学金相当額を還付。ただし、平成25年4月末日までの申請が必要。

※入試概要の詳細につきましては、入試課(0120-291-780)までお問い合わせ下さい。

2013年度 工学部入試概要

●入試日程

試験区分		専属/併願	出願期間(締切日消印有効)	試験日	合格発表日	
A O 入試	A O 入試	専願	◆エントリー期間 平成24年 8月 1日(水)～ 8月31日(金) ◆面談日 平成24年 9月 8日(土) ◆出願期間 平成24年 9月10日(月)～ 9月14日(金)	平成24年 9月22日(土)	平成24年 9月28日(金)	
	スポーツ・吹奏楽 推薦入試	前期 後期	専願	平成24年 9月18日(火)～10月 2日(火) 平成25年 2月 1日(金)～ 2月15日(金)	平成24年 10月10日(水) 平成25年 2月21日(木)	平成24年 10月19日(金) 平成25年 3月 1日(金)
推薦入試	女子学生特別推薦入試	専願	平成24年10月 1日(月)～10月19日(金)	平成24年 10月27日(土)	平成24年 11月10日(土)	
	一般推薦入試	前期	併願	平成24年10月 1日(月)～10月19日(金)	平成24年 10月27日(土)	平成24年 11月10日(土)
		後期	併願	平成24年11月 5日(月)～11月22日(木)	平成24年 12月 1日(土)	平成24年 12月 7日(金)
	専門高校・ 総合学科推薦入試	前期	併願	平成24年10月 1日(月)～10月19日(金)	平成24年 10月27日(土)	平成24年 11月10日(土)
		後期	併願	平成24年11月 5日(月)～11月22日(木)	平成24年 12月 1日(土)	平成24年 12月 7日(金)
	ポートフォリオ推薦入試	併願	平成24年10月 1日(月)～10月19日(金)	平成24年 10月27日(土)	平成24年 11月10日(土)	
一般入試・センター試験 利用入試	センター試験 利用入試	前期	併願	平成25年 1月 7日(月)～ 1月25日(金)	本学独自の個別試験は課しません。	平成25年 2月15日(金)
		中期		平成25年 1月28日(月)～ 2月15日(金)		平成25年 3月 1日(金)
		後期		平成25年 2月18日(月)～ 3月21日(木) ※持参の場合は3月22日(金)午前11時まで受付		平成25年 3月26日(火)
	一般入試	前期①日程	併願	平成25年 1月 7日(月)～ 1月22日(火)	平成25年 1月30日(水)	平成25年 2月15日(金)
		前期②日程			平成25年 1月31日(木)	
		中期		平成25年 1月28日(月)～ 2月15日(金)	平成25年 2月21日(木)	平成25年 3月 1日(金)
		後期		平成25年 2月18日(月)～ 3月 6日(水)	平成25年 3月14日(木)	平成25年 3月23日(土)
	編入学	編入学前期		平成24年 9月 3日(月)～ 9月12日(水)	平成24年 9月22日(土)	平成24年 9月28日(金)
編入学後期			平成25年 1月28日(月)～ 2月 8日(金)	平成25年 2月19日(火)	平成25年 3月 1日(金)	
社会人			平成25年 1月 7日(月)～ 1月22日(火)	平成25年 1月31日(木)	平成25年 2月15日(金)	

●募集定員

学 科	募集定員	コ ー ス
電気電子情報工学科	90	電気電子、コンピュータ・環境情報 [コース選択2年次]
機械工学科	100	機械システム、自動車システム、ロボット開発 [コース選択1年次後期]
建築生活環境学科	65	建築技術設計、生活空間・まちづくり、環境防災 [コース選択2年次]
デザイン学科	60	住環境デザイン、プロダクトデザイン、メディアデザイン [コース選択2年次]
経営情報学科	65	経営システム、情報システム [コース選択2年次]
産業ビジネス学科	50	地域共生ビジネス工学、スポーツビジネス工学 [コース選択2年次]
環境生命化学科	45	物質化学、生命化学 [コース選択2年次]
原子力技術応用工学科	25	

すべてを学生のために

最先端の設備を備え、最先端工学を学ぶステージ。

それぞれの能力・適性・興味に応じて

一人ひとりの人生の可能性を限りなく拡げます。



福井工業大学
Fukui University of Technology